

令和5年9月5日

四国工業研究会 会員各位

四国工業研究会セミナー（カーボンニュートラル）

【開催日】令和5年10月12日（木）13：00～15：20

【場 所】産総研四国センター講堂 & オンラインのハイブリッド開催

【主 催】四国工業研究会

【参加費】無料

【申込方法】締切 令和5年10月6日（金）



申込先

以下の申込フォームからお申し込みください。

お申し込み後にメールにて、接続先（Zoom）をご案内します。（12：30より接続可能です）
Zoomのフォームを使用しているため、会場参加を希望されている方にも、Zoomの参加URLが自動的に送信されますので、ご了承ください。

<https://zoom.us/meeting/register/tJukdeCqrz8sH9RrFeKtQ8xTJoZ0u9ELKFK7>

プログラム

13：00～13：05 開会挨拶

13：05～13：45 吉田 勝 研究センター長 材料・化学領域 触媒化学融合研究センター
材料開発の観点からのCO₂削減に向けて（CCU及びプラスチック循環の最新技術動向）

カーボンニュートラルの実現に向けて、CCUやプラスチック循環技術が注目されている。本講演では、内外の研究動向を踏まえながら、当研究センターが取り組んでいる、CO₂からのポリウレタン原料合成、プラスチック類のケミカルリサイクル技術、及び機能性バイオプラスチック開発事例について紹介したい。

13：45～14：25 吉田 郵司 研究センター長 再生可能エネルギー研究センター
エネルギー利用の観点からのCO₂削減に向けて（再エネとE-Fuelの最新技術動向）

カーボンニュートラルを実現するためのエネルギーの柱として、再エネ、水素、ネガティブエミッションがある。その中で、当センターでは主に再エネ・水素の研究に取り組んでいる。本講演では、再エネに関しては太陽光・風力発電の研究開発状況を、水素では水素吸蔵合金の社会実装を、ネガティブエミッションではGZRで取り組んでいるE-fuelの研究を紹介する予定である。

14：35～15：15 安藤 豊 氏 三井住友海上火災保険株式会社 経営サポートセンター
「脱炭素経営の取り組みについて」

脱炭素に向けた世界・日本の潮流、脱炭素経営の進め方、CO₂排出量削減について、当社サポートメニューをご紹介したい。

15：15～15：20 閉会挨拶

登録いただきましたメールアドレス等の情報は、個人情報保護法のもと適切に管理し、本研究会に関する確認・連絡及び産総研主催のイベント案内にのみ利用します。